

部会活動

生活環境保全活動部会

生活環境保全活動部会は、主に市民が日頃の生活の中で取り組むべき環境保全行動や、自治会など地域に根ざした団体が取り組む環境保全に向けた地域活動の在り方などについて検討し、その取り組みを推進する活動をしています。

自治会、婦人会などを中心に8団体が所属しています。(平成20年度)

活動紹介

研修会の開催

目的 概要

生活環境保全活動部会では、部会員の日頃の活動をさらに発展・充実させるため、部会活動として、私たちの生活環境に関わりの深い先進事業や先進施設の視察会、見学会を行ってきました。

また、20年度は、いずれも「新潟気軽に省エネくらぶ」との共催で、水と水のエネルギーについての学習と現地見学及び省エネ講座を通じ、私たちの身近な環境について勉強しました。

- ◆ 今年度の第1回目は省エネを楽しく学んでもらうためのブラッシュアップ講座を行いました。

実施日 平成20年5月22日(木)
参加者 会員及び一般市民15名
場 所 新潟市中央公民館(クロスパル)
内 容 演題「水と省エネ」
・講師 新潟大学名誉教授 増田芳男氏



講師の増田氏は水について、他の液体との違いを様々なデータをもとに分り易く説明し、水の持つ不思議な特性を明らかに示すとともに、一旦汚れた水をきれいな水に戻すことが大変なエネルギーを要することから、できるだけ水を汚さないライフスタイルを心掛けることが大切だと述べられました。

- ◆ 第2回は「家庭における省エネポイント」と題して、暮らしの中の省エネを学習しました。

実施日 平成20年7月24日(木)
参加者 会員及び一般市民15名
場 所 新潟市中央公民館(クロスパル)
内 容 「家庭における省エネポイント」
・講師 消費生活アドバイザー 川口明子氏



川口さんは省エネのポイントについて住まい、洗濯、台所仕事、お出かけの時などの具体的な生活の行動の中で早寝早起きの励行、炊事には電子レンジや圧力釜の活用などの事例をあげ、どのようにすれば省エネにつながるかをご自分の体験を通して、分かり易く話されました。また、ご自身生ごみをリサイクルするため、早朝自転車で市民農園に通うタフさと優しさをのぞかせました。

◆ 第3回は「水の源を訪ねて！」と題して、東北電力の後援で上越の水力発電所を見学しました。

実施日 平成20年8月21日(木)
参加者 会員及び一般市民26名
場 所 蔵々発電所、池尻川発電所（関川上流）
内 容 水力発電所の働き
・講師 東北電力（株）新潟営業所



現場でのご説明で、蔵々発電所は明治40年に完成した新潟県最古の発電所であることを知りました。流域の他の発電所との連携により、まとまった水源がなくとも効率的な発電を行っていることや電気が私たちの暮らしを支える様子に一同感動しました。東北電力の担当者の丁寧なご説明に感謝をして現場を後にしました。

